

委託業務契約について、次のとおり公募型プロポーザルの参加者を募集しますので、公告します。

令和2年12月2日

地方独立行政法人奈良県立病院機構  
理事長 上田 裕一

## 1. 業務の概要

### (1) 業務名

奈良県立病院機構診療材料等物品調達管理業務

### (2) 業務の内容

物品取扱各社との価格交渉、物品購入、SPDによる物品管理、納品等の業務を1者への委託により実施し、当機構の業務効率化及び合理化、物品購入経費の削減、余剰在庫の軽減等を行うために必要な業務を委託する。

### (3) 業務の仕様等

4の(2)により配布する「診療材料等物品調達管理業務委託仕様書」(以下「仕様書」という。)のとおり。

### (4) 当初の契約期間

契約締結の日から令和6年3月31日まで

(ただし、契約締結日から令和3年3月31日までは準備期間とする。)

### (5) 委託金額(参考)

- ・導入準備費用(前回プロポーザル実施時の参加業者平均)  
約11,000千円(消費税及び地方消費税の額を含む。)
- ・管理費用/月額(前回プロポーザル実施時の上限額)  
約4,500千円(消費税及び地方消費税の額を含む。)

## 2. 提案資格等

この提案に参加できる者は、次に掲げる要件のすべてを満たす者とする。

(ア) 地方独立行政法人奈良県立病院機構契約規程第4条第1項及び第2項の規定に該当しない者であること。

(イ) 入札日時時点で、物品購入等に係る競争入札の参加資格等に関する規程(平成7年12月奈良県告示第425号)による奈良県競争入札参加資格者で、営業種目「Q4検査・分析・調査業務」又は「Q7諸サービス」に登録している者であること。

なお、新たに入札参加資格を得ようとする者は、次に示す場所に資格審査の申請を行ってください。

〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30番地  
奈良県会計局総務課調達契約係(奈良県庁主棟1階)  
電話 0742-27-8908(直通)

(ウ) 入札日時時点で、奈良県物品購入等の契約に係る入札参加停止等措置要領による入札参加停

止の期間中でない者であること。

(エ) 本件業務と同種又は類似の業務を過去 5 年間（平成 28 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日）に実施した実績を有する者であること。

### 3. 失格事項

応募者が次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- (1) 2 の提案資格に定めた資格が備わっていないとき。
- (2) 複数の企画の提案書等を提出したとき。
- (3) 提出のあった企画の提案書等が様式及び記載上の注意事項に示された内容に適合せず、その補正に応じないとき。
- (4) 提出書類に虚偽又は不正があったとき。
- (5) 企画の提案書等受付期限までに所定の書類が整わなかったとき。
- (6) そのほか不正な行為があったとき。

### 4. 手続等

(1) 書類の提出先及び問合せ先

〒630-8581 奈良県奈良市七条西町二丁目897-5

奈良県総合医療センター4階

地方独立行政法人奈良県立病院機構法人本部事務局（担当：浦野・宗）

電話番号：0742-81-3400

FAX：0742-81-3404

Mail：honbu@nara-pho.jp

(2) 仕様書及び「奈良県立病院機構診療材料等物品調達管理業務プロポーザル実施要項」（以下、「プロポーザル実施要項」という）の配布

令和 2 年 12 月 2 日（水）から同年 12 月 25 日（金）正午までの間に、(1) の法人本部事務局で配布するほか、奈良県立病院機構のホームページからダウンロードするものとする。

(3) 企画提案書等の提出

(2) により配布するプロポーザル実施要項に示すところによる。

(4) 質問の受付等

(2) により配布するプロポーザル実施要項に示すところによる。

### 5. 受託者の選定

4 の(2)により配布するプロポーザル実施要項に示すところによる。

### 6. その他

(1) 本業務の提案への参加に係る費用は、応募者の負担とする。

(2) 提出された企画の提案書等は返却しない。

以上